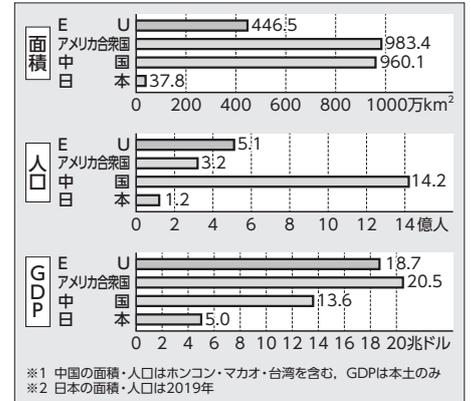


1. ヨーロッパ連合の誕生

(1) 次の空欄にあてはまる語句や数字を記入し、ヨーロッパ連合についてまとめてみよう。

年	主なできごと
1967	フランス、イタリアなど6か国で（ EC ）を結成する。
1993	組織の名称が（ ヨーロッパ連合（EU） ）になる。
1999	共通通貨の（ ユーロ ）を導入する。
2013	クロアチアが加盟し、加盟国数が（ 28 ）か国となる。
2020	（ イギリス ）が離脱し、（ 27 ）か国となる。

資料I EU アメリカ合衆国・中国・日本との比較



(2) EUとアメリカ合衆国、中国、日本を比較した資料Iを見て、ヨーロッパの国々が統合を目指した目的を考えてみよう。

(例) 統合することで面積や人口、GDPの規模がヨーロッパの国々よりも大きいアメリカ合衆国や中国などに対抗するため。

2. 統合による経済や人々の生活の変化

(1) EUの統合によって生じた、ヨーロッパの人々の暮らしの変化を挙げてみよう。

(例) パスポートなしで国境を行き来できる、医師などの資格が共通になり外国で働きやすくなった、EU域内のものを買うのに関税がかからない など

(2) 資料IIから、ユーロを導入していないEU加盟国を5か国挙げてみよう。

(例) デンマーク、スウェーデン、ポーランド、チェコ、ハンガリー、ルーマニア、ブルガリアより5か国を選択

資料II EU加盟国の拡大



本時のまとめ

◆ EUの統合によって人々の生活はどのように便利になったのか、説明しよう。

- (例)
- ・ EU域内のどこでも自由に居住し、働けるようになった。
 - ・ 国境を越えた買い物や旅行などが活発になった。
 - ・ EU域内の貿易が盛んになった。